

第 65 回 有機金属化学討論会

主催 近畿化学協会有機金属部会
共催 近畿化学協会 日本化学会 日本薬学会
協賛 有機合成化学協会

会期 9月19日(水) 13時～18時35分
9月20日(木) 9時～18時45分
9月21日(金) 9時～16時50分

会場 同志社大学今出川校地 室町キャンパス
寒梅館
(京都市上京区烏丸通上立売下ル御所八幡町
103)

口頭発表・ショートトーク会場:

寒梅館ハーディーホール

ポスター会場: 寒梅館クローバーホール

交通 (1) 地下鉄「今出川」駅から徒歩1分
(2) 京阪「出町柳」駅から徒歩15分

参加登録予約申込締切 8月23日(木)
予稿集発行日 9月4日(火)

討論主題 有機金属化合物の合成・反応・構造・機能
有機金属化合物を用いた有機合成

発表形式

口頭発表: 発表14分・討論5分, 交代1分

ポスター・ショートトーク:

10時23分～12時5分・発表1分, 交代10分

ポスター発表: 12時15分～13時55分

奇数番号: 12時15分～13時05分

偶数番号: 13時05分～13時55分

(ポスター掲示: 9時30分～)

第1日目 [9月19日(水)]

口頭発表会場 寒梅館ハーディーホール

座長 松永 茂樹 (13:00～14:20)

O1-01 π 共役ポリマーの精密合成のための高性能直接的
アリール化重合触媒(京大化研) ○脇岡 正幸・山下 菜
摘・森田 葉月・市原 暢子・小澤 文幸

O1-02 パラジウム触媒による主鎖に軸不斉アレン構造を
有するポリマーの合成(徳島大院理工・北大院生化・
北大触媒研・北大院総化) ○陳 彦洲・王 ヤン・中野 環
・小笠原 正道

O1-03 Al-Pd二核錯体を触媒とする高効率のヒドロシリル
化反応(東工大) ○鷹谷 絢・塩塚 朗・斉藤 成将・
岩澤 伸治

O1-04 キラル溶媒からアキラルらせん高分子配位子への
不斉転写に基づいた高選択的不斉触媒反応(京大院工)
○長田 裕也・竹田 龍平・杉野目 道紀

座長 鷹谷 絢 (14:25～15:45)

O1-05 金触媒によるジフルオロアレンの[2+3]および
[3+2]付加環化(筑波大数理) ○淵辺 耕平・須藤 恭介
・佐近 和樹・市川 淳士

O1-06 ペプチドデンドロン配位子を有する金クラスター
によるアミノアルコールの光触媒酸化反応(京大化研
元素セ・京大院工) ○磯崎 勝弘・上野 亮・石橋 幸典
・高谷 光・中村 正治

O1-07 共有結合性分子ジャンクションを形成する有機金
属分子ワイヤーの単分子電気伝導度計測(東工大化生
研・東工大理学院・東工大元素セ) ○田中 裕也・加藤
佑弥・藤井 慎太郎・多田 朋史・木口 学・亀田 宗隆

O1-08 オキソバナジウム(V)触媒による二酸化炭素およ
びアリールアルコールへのアミノ基導入反応(阪大院工)
○櫻本 貴士・河合 亮太・平尾 俊一・鳶巢 守・森内 敏
之

座長 淵辺 耕平 (15:50～17:10)

O1-09 インジウム触媒によるアミン類を用いたアルコキ
シヘテロアレン上での芳香族求核置換反応とヘテロ
アリール[b]キノリン合成への応用(明大理工) ○米倉
恭平・篠田 美香・吉村 康博・米倉 由子・明比 瑞理
・土本 晃久

O1-10 $AlCl_3$ と2,6-ジブromoピリジンを用いた酸クロリド
によるアルケンのアシル化(東北大院工) ○田中 信也
・國澤 主・吉居 雄司・服部 徹太郎

O1-11 キレート型ゲルミルエノラートによる多点立体中
心の構築: 高ジアステレオ選択的アルドール反応と官
能性化合物への変換(阪大院工) ○南 陽平・小西 彬
仁・安田 誠

O1-12 カチオン性ゲルミリン錯体と末端アルケンおよび
アルキンとの反応(東北大院理) ○渡邊 孝仁・宮崎 義
知・飛田 博実

座長 土本 晃久 (17:15～18:35)

O1-13 含高周期14族元素アリールアニオン種の合成と性
質(京大化研) ○藤森 詩織・水畑 吉行・時任 宣博

O1-14 ロジウム触媒を用いたアリールベンゼン誘導体の炭
素-炭素結合切断を経る直接アルケニル化反応(慶應大
理工) ○小野寺 俊亮・石川 聡也・河内 卓彌・垣内 史
敏

O1-15 電子不足 Cp^F ロジウム触媒を用いた安息香酸とア
ルキンとの脱炭酸を伴う酸化的環化反応(東工大物質
理工) ○柴田 祐・本庄 悠朔・田中 健

O1-16 $Cp^*Rh(III)/BINsate$ 触媒によるC-H活性化を経る不
斉1,4-付加反応(北大院薬・名大院工) ○吉野 達彦・
佐竹 瞬・栗原 拓丸・西川 圭祐・望月 拓哉・波多野 学
・石原 一彰・松永 茂樹

第2日目 [9月20日(木)]

口頭発表会場 寒梅館ハーディーホール

座長 藤原 哲晶 (9:00～10:20)

O2-01 C-Nキレートアミン配位子をもつ Cp^*Ir 錯体触媒
による二酸化炭素の水素移動型還元反応(東工大物質
理工) ○榎木 啓人・佐藤 康博・桑田 繁樹

O2-02 可視光レドックス触媒を用いたリンイリドからの
(アルコキシカルボニル)メチルラジカルの生成とア
ルケンへの付加反応の開発(京大院工) ○三浦 智也・
船越 雄太・中橋 惇貴・森山 大輔・村上 正浩

O2-03 不活性メチレンC-H結合のイリジウム触媒不斉ホ
ウ素化(北大院理) レイス ロナルド・岩井 智弘・前
田 理・○澤村 正也

O2-04 八員環構造を含む多環芳香族炭化水素の新規合成
法の開発(名大院理・名大 WPI-ITbM・JST ERATO)
○村上 慧・松原 聡志・古賀 義人・伊丹 健一郎

P2ポスター・ショートトーク会場

寒梅館ハーディーホール

座長 森内 敏之 (10:23～12:05)

P2-01 アントラニルアミド置換ジボロン: パラジウム触
媒による選択的B(aam)導入と直接クロスカップリング
への展開(広島大院工) ○神尾 慎太郎・尾坂 格・吉
田 拓人

- P2-02 高位置選択的ポスト変換反応による多様なオキサ[7]ヘリセンの効率的合成(熊本大院先端・熊本大院自然・九大先導研)○荒江 祥永・小林 稜・片岡 天明・井川 和宣・友岡 克彦・入江 亮
- P2-03 アルキニルボレートを経た α, β -不飽和エノンの新規合成法の開発(長崎大院工)○藤田 勇輝・阿嘉由樹・布田 旭・福田 勉・小野寺 玄・木村 正成
- P2-04 [5]および[7]ヘリセン構造を有する六重ヘリセンに関する合成、および理論化学的考察(阪府大院理)○細川 朋佳・麻田 俊雄・津留崎 陽大・神川 憲
- P2-05 アルミニウム試薬を用いた7位置換ベンゾフラン誘導体の合成法の開発(千葉大院工)○栢田 千尋・三野 孝・渡邊 康平・吉田 泰志・坂本 昌巳
- P2-06 W字型ジフェナントロカルゴゲノフェンの合成および有機電界効果トランジスタへの応用(岡山大基礎研)○西永 周平・森 裕樹・西原 康師
- P2-07 分子内にアンモニウム基をもつポルフィリン-アルミニウム錯体を触媒とするエポキシドと二酸化炭素の共重合(東大院工)○鄧 敬元・前田 千尋・徳田 秀樹・Ratanasak Manussada・長谷川 淳也・依馬 正・野崎 京子
- P2-08 遷移金属触媒を用いたテトラヒドロキシシクロパラフェニレンの変換反応(京大化研)○中野 雅也・孫連盛・茅原 栄一・山子 茂
- P2-09 オキシインジウム化を鍵とした α -ピロン骨格を有する有機インジウム化合物の合成とその応用(阪大院工)喜多 悠二・○矢田 哲治・西本 能弘・安田 誠
- P2-10 シクロヘプタトリエニルアニオン高周期類縁体の合成(中央大院理工)○伊藤 正太郎・桑原 拓也・石井 洋一
- P2-11 スズアート錯体を触媒に用いたスピロ[2.3]ヘキサンのジアステレオ選択的合成(阪大院工)○島津 潤也・鈴木 至・芝田 育也
- P2-12 14族元素架橋ビピリジル誘導体の合成と物性および銅錯体の形成(広島大院工・大阪工研)○山路 孝輔・甲斐 喬士・安達 洋平・中村 優志・渡瀬 星児・大下 浄治
- P2-13 N-S 2座配位子によって安定化されたクロロゲルミレンの合成および構造(学習院大理)○猪股 航也・矢吹 峻作・持田 邦夫
- P2-14 α -アミノアリルスズを用いたラジカルアリル化によるE体選択的エナミド合成(阪大院工)○鈴木 健介・西本 能弘・安田 誠
- P2-15 ジアリーレテトリレンの合成と構造(近畿大院総理工)○小中 重明・沼田 泰幸・大野 稜真・早川 直輝・森本 達人・谷川 智春・橋爪 大輔・松尾 司
- P2-16 キレート多座配位スカンジウム錯体の合成と反応性に関する研究(首都大院理)○井上 健介・滝井 祐貴・堤 健・稲垣 昭子・野村 琴広
- P2-17 酸素架橋セリウム二核錯体触媒によるアルコールからアルデヒドへの酸素酸化反応(阪大院基礎工)○白瀬 賢・篠原 功一・劔 隼人・真島 和志
- P2-18 溶液 XAFS 手法によるフェノキシ配位ハーフチタノセン錯体触媒によるオレフィンやスチレン重合の触媒活性種解析(首都大院理・JASRI・阪大院基礎工)野村 琴広・○伊澤 樹・原川 仁志・久保木 正晴・青木 大峻・井上 健介・永井 豪・伊奈 稔哲・山添 誠司・満留 敬人
- P2-19 ハーフチタノセン錯体触媒によるエチレンと各種(低歪み)環状オレフィンとの共重合(首都大院理)○原川 仁志・野村 琴広
- P2-20 バナジウム錯体を用いた触媒的窒素固定反応(東大院工・九大先導研)○関口 義也・荒芝 和也・田中 宏昌・永澤 彩・中島 一成・吉澤 一成・西林 仁昭
- P2-21 モリブデン(0)錯体による内部アシルおよびスルホニアルキンのピニリデン転位(中央大院理工)○坂尻 浩祐・大山 陽祐・桑原 拓也・小玉 晋太郎・石井 洋一
- P2-22 アニオン性(ヒドロシリレン)タングステン錯体とニトリル等との反応(東北大院理)○鈴木 ふゆ美・橋本 久子・飛田 博実
- P2-23 マンガン触媒による単純なN,N-ジアルキルアミド化合物のエステル化反応(阪大院基礎工)○加藤 大樹・平井 崇裕・相馬 秀成・長江 春樹・真島 和志
- P2-24 アリールホウ酸のイサチン誘導体に対するロジウム触媒不斉1,2-付加反応(阪府大院理)○大矢 直輝・曾 雅怡・津留崎 陽大・神川 憲
- P2-25 レニウム触媒によるオキサビシクロヘプタジエンの脱酸素反応を利用する位置選択的な π 共役系の拡張(岡山大院自然)○村井 征史・中桐 卓也・荻田 拓哉・高井 和彦
- P2-26 イミノビピリジン鉄錯体を触媒とするケトンのヒドロシリル化反応における塩基の助触媒作用とその反応機構(阪市大院理)○小林 克彰・泉森 陽介・田口 大輔・中沢 浩・森内 敏之
- P2-27 鉄触媒を用いたアルケン含有オキシムエステルと1,2-二置換アルケンとの二回環化によるテトラヒドロピロリジンの合成(京大院工)新林 卓也・○中本 大貴・岡本 和紘・大江 浩一
- P2-28 三座のMIC配位子を持つ鉄錯体を用いたケトン・アルデヒドの触媒的ヒドロシリル化(福岡大理)○池田 駿・古賀 裕二・松原 公紀
- P2-29 面不斉フェロセンを基盤とするホスフィン-オレフィン配位子の開発と不斉触媒反応への応用(徳島大院理工・北大院生化)瓜生 瑞穂・片岡 綾美・○小笠原 正道
- P2-30 配位不飽和鉄シリル錯体の合成とカルボニル化合物の触媒的ヒドロシリル化反応への応用(東大院工)○荒田 彰吾・砂田 祐輔
- P2-31 鉄触媒による α -プロモカルボニル化合物を用いたアルケンのラジカル環化反応による位置選択的な γ -ラク톤の合成(岡山大基礎研)○岩崎 真之・三木 菜摘・池本 雄一・西原 康師
- P2-32 鉄塩存在下でのアルケン類のカルボアミノ化及びカルボアルコキシ化(東大院理)○吉田 拓未・イリエシュ ラウレアン・中村 栄一
- P2-33 鉄(III)触媒を用いたスチレンおよびメタクリル酸メチルのreverse ATRP反応(九大先導研)田原 淳士・飯 勇人・河村 充展・砂田 祐輔・○永島 英夫
- P2-34 アザビシクロアルケンの鉄触媒不斉カルボメタル化反応(京大化研元素セ・京大院工)○ゲルドセツァー ヤン・磯崎 勝弘・アダク ラクスミカンタ・齋藤 奨太・ガワー ニコラス J・コグスウェル ポール・川端 辰弥・神 将吉・伊藤 拓馬・伊藤 慎庫・中村 正治
- P2-35 鉄(III)ポルフィリン触媒を用いたC-C不飽和結合の空気酸化反応(京大院工)○木村 健人・倉橋 拓也・松原 誠二郎
- P2-36 鉄触媒を用いたチオフェン化合物とカルボキサミドとの酸化のクロスカップリング反応(東大院理)○道場 貴大・シャン ルイ・松原 立明・イリエシュ ラウレアン・中村 栄一
- P2-37 C-O結合活性化とカルボメタレーションを経る鉄触媒環化反応による1H-Indene化合物の合成(東大院理)○板橋 勇輝・シャン ルイ・中村 栄一
- P2-38 フェロセン縮環した面不斉環状ホスホン酸類の不斉合成(徳島大院理工・北大院生化・千葉大院理)劉 強

- ・安江 里紗・岡崎 願之晋・吉田 和弘・小笠原 正道
- P2-39 X線吸収分光による鉄触媒クロスカップリング反応の機構研究(京大化研元素セ)○高谷 光・縣 亮介・青木 雄真・岩本 貴寛・中谷 直輝・シャルマ アキレス・本間 徹男・中村 正治
- P2-40 四鉄骨格に架橋した陽イオン性炭素種[CCH]ユニットによる三級アミンのエナミンへの変換(弘前大院理工)○舟田 涼・西谷 允一・太田 俊・岡崎 雅明
- P2-41 四座PNNP配位子を有する鉄(0)錯体によるSi-Cl結合の切断(筑波大院数理・産総研 IRC3)○竹下 智博・佐藤 一彦・中島 裕美子
- P2-42 かさ高い単座アリールチオレート配位子を有する鉄-硫黄錯体の合成と構造(近畿大院総理工)○菅野 公平・羽村 将宏・早川 直輝・荒明 遼一・大木 靖弘・松尾 司
- P2-43 Ru触媒とIn触媒を協奏的に利用するヘテロ芳香族類の側鎖メチル基のアルキル化反応(同志社大院生命)○大江 洋平・東 亮浩・太田 哲男
- P2-44 ルテニウム触媒による芳香族カルボン酸誘導体と炭素-ヘテロ原子2重結合の[3+2]付加環化反応(首都大院都市環境)○木村 悠倫子・寺島 幸恵・三浦 大樹・宍戸 哲也
- P2-45 形式的動的速度論分割(DKR)を伴うアリールアルコール類の不斉水素化反応(北大院総化・北大院工フロンティア化学セ)○岡部 祐貴・新井 則義・大熊 毅
- P2-46 ルテニウム触媒による光学活性三級アリールエステルの立体選択的アリール位アミノ化反応(日大文理)○水野 翔太・篠澤 徹・寺崎 奨・辻 裕章・川面 基
- P2-47 ルテニウム触媒によるアリールホスフィン類のC-H結合ホウ素化反応(東工大)○福田 一石・山田 凌輔・岩澤 伸治・鷹谷 絢
- P2-48 シリル置換アルキンと共役ジエンとの直接カップリングによるシリル置換共役トリエンの合成とプロト脱シリル化反応(東農工大院工)○齋藤 諒・清田 小織・小峰 伸之・平野 雅文
- P2-49 ルテニウム触媒による1,11-ジエン-6-インの新規環化異性化反応の開発(東理大理)○米久保 直人・松田 学則
- P2-50 ルテニウム-NHC触媒を用いる末端アルキンの(Z)-選択的ヒドロホウ素化反応(東理大理)○山本 健介・茂原 勇生・武藤 雄一郎・斎藤 慎一
- P2-51 ルテニウム触媒存在下における炭素置換基の転位を伴う2-アルキニルスチレンの環化異性化反応(東理大理)○渡辺 拓真・阿部 遥・武藤 雄一郎・斎藤 慎一
- P2-52 トリ(1-シクロブチルシラン)の分子内三重メタセシス反応によるヘキサヒドロシラフェナレンの合成(静岡大理)○永田 隼也・李 政憲・岡 祥平・杉野 拓実・坂本 健吉
- P2-53 非キレート型ジホスフィン配位子で架橋されたハーフサンドイッチ型二核錯体の合成と反応性(東工大物質理工)○鈴木 智之・戸田 達朗・桑田 繁樹
- P2-54 シス型1,2-エンドオン架橋した一酸化硫黄二核ルテニウム錯体の合成と反応性(長崎大院工)○有川 康弘・長岡 拓弥・竹本 頌子・堀内 新之介・作田 絵里・馬越 啓介
- P2-55 長脚配位子を持つ有機金属分子ワイヤーの開発(東工大化生研・東工大大学院)○裏 えな・田中 裕也・藤井 慎太郎・木口 学・穂田 宗隆
- P2-56 CpRuオキソクラスターの合成と反応性(阪府大院理)○石井 花・竹本 真・松坂 裕之
- P2-57 Ru₄Niデカヒドリドクラスターと不飽和結合を有する基質との反応(東工大物質理工)○小助川 拓也・高尾 俊郎
- P2-58 カチオン性三核ルテニウム錯体上でのベンゼンのヒドロキシ化(東工大物質理工)○近森 寛樹・田原 淳士・高尾 俊郎
- P2-59 ケイ素-ケイ素結合を切断しないルテニウム触媒によるアルキンのヒドロシリル化反応を用いた一連のアルケニルオリゴシラン類の合成(群馬大院理工)○菅野 研一郎・相川 友美・野口 聖矢・梶間 啓佑・小野 幸恵・久新 莊一郎
- P2-60 コバルト錯体触媒によるオレフィン及びケトンへのヒドロシリル化反応の選択性(阪市大院理)○田口 大輔・小林 克彰・中沢 浩・森内 敏之
- P2-61 キノリノラトロジウム触媒を用いた末端アルキン類の第一級アミンによる逆マルコフニコフ型ヒドロアミノ化反応(慶應大理工)○森本 圭彦・浜田 百絵・河内 卓彌・垣内 史敏
- P2-62 修飾Cpロジウム(III)触媒を用いたベンズアミドの酸化的オレフィン化反応(東工大物質理工)○吉村 凌・柴田 祐・山田 高之・田中 健
- P2-63 カチオン性ロジウム錯体触媒を用いた1,6-エンインとシクロブピリデンアセトアミドとの不斉[2+2+1]付加環化反応(東工大物質理工)○鈴木 峻介・中村 悠・西垣 柊平・益富 光児・柴田 祐・田中 健
- P2-64 ロジウム触媒を用いた縫合反応によるフルオレン誘導体の合成(阪大院基礎工)○西田 将貴・新谷 亮
- P2-65 ロジウム触媒による、ホルムアルデヒドを用いたエンイン類の不斉環化ヒドロホルミル化反応(奈良先端大物質)森本 積・○秋山 直澄・阿部 真人・垣内 喜代三
- P2-66 ロジウム触媒によるビニルエーテル類とアリールグリニャール試薬との炭素-酸素結合の切断を伴うクロスカップリング反応:反応機構研究に基づく触媒効率の向上(阪大院工)○岩崎 孝紀・赤星 百映・神戸 宣明
- P2-67 ロジウム触媒による環状エーテルの位置選択的炭素-酸素結合切断を伴うグリニャール試薬とのクロスカップリング反応(阪大院工)○石賀 渉・岩崎 孝紀・神戸 宣明
- P2-68 両親媒性ポリマー担持キラルジエンロジウム錯体による水中不斉選択的1,4-付加反応(分子研・JST-ACCEL・総研大)○沈 冠碩・大迫 隆男・永長 誠・魚住 泰広
- P2-69 ロジウム錯体触媒を用いた、光照射下でのジエン類の[2+2+1]環化カルボニル化反応(奈良先端大物質)森本 積・○山口 淑子・山田 容子・垣内 喜代三
- P2-70 ロジウム触媒を用いたイソオキサゾールとアルキンとの直接カップリング反応によるイソキノリン誘導体の合成(阪大院工)○野口 徹平・西井 祐二・三浦 雅博
- P2-71 ロジウム触媒を用いた*N*-フェニルインドール-3-カルボン酸類とアルケンおよびアルキンとの脱水素カップリング(阪市大院理)岡田 壮史・○酒井 明日実・樋上 友亮・佐藤 哲也・林 慶浩・川内 進・チャン ドラバブナイドゥ コナ・三浦 雅博
- P2-72 窒素官能基を有するシクロブタノンのロジウム触媒付加/開環反応(東理大理)○尾山 創太・松田 学則
- P2-73 光学活性トランスシクロオクテン配位子によるロジウム触媒不斉1,4-付加反応(京大院工)○長野 倫・永成 駿介・下道 謙太・浅野 圭佑・松原 誠二郎
- P2-74 シクロオクタジエンを支持配位子とするアニオン性ジアリールイリジウム(I)錯体の合成と構造(阪大院

- 工) ○赤岩 寿一・岩崎 孝紀・神戸 宜明
- P2-75 イリジウム触媒によるアザインドールのピリジン環選択的な不斉水素化 (九大院理) ○中山 裕棋・榎田 祐輔・桑野 良一
- P2-76 キラルプロリン-ホスフィン-イリジウム触媒によるケトン類の水素移動型不斉還元反応 (北大院理) ・ウボンラーチャターニー大・茨城大理) ○村山 大明・ウオンノンワ ユッタナ・ジュンステイラン シリポー ン・森 聖治・澤村 正也
- P2-77 イリジウム触媒を用いた酸フッ化物の脱カルボニル化を経る C-H アリール化反応 (阪大院工) ○櫻井 駿・吉田 朝輝・齋巢 守
- P2-78 Fe(C₃Me₅)₂ 基をもつ新規面性不斉 NHC 配位子の開発 (千葉大院理) ○安江 里紗・四方 祐太・吉田 和弘
- P2-79 ピラゾール配位子に電子供与性基を導入した Ir 触媒によるギ酸分解 (産総研創エネ) ○尾西 尚弥・姫田 雄一郎
- P2-80 ホスフィン-ボラン配位子を用いたイリジウム触媒による 2-アリールピリジン類のオルト位シリル化反応 (長崎大院工) ○松添 哲・阿野山 恵多・小野寺 玄・福田 勉・木村 正成
- P2-81 カチオン性イリジウム触媒による β-ケトエステルを用いた脂肪族単純アルケンへのヒドロアルキル化反応 (青山学院大理工) ○松並 明日香・尾木原 溪・佐川 潤・武内 亮
- P2-82 イリジウム錯体触媒による位置および立体選択的な末端アレンのヒドロシリル化反応 (奈良女大理) ○竹内 一乃・佐本 祥子・浦 康之・片岡 靖隆
- P2-83 1,3-ブタジエン-1,4-ジイル基を母骨格とするイリジウム(II,II)二核錯体の生成およびその反応性に関する研究 (京大院工) ○笹倉 康平・岡本 和紘・大江 浩一
- P2-84 機能性ビピリドナート配位子を有するイリジウム錯体触媒を用いたエタノール水溶液の脱水素化による酢酸合成 (京大院人環) ○西岡 正明・桑原 雅人・吉田 真人・藤田 健一
- P2-85 イリジウム触媒による C-H ボリル化に基づく形式的メタ位 C-H 官能基化 (九大先導研) ○王 杰・鳥越 尊・國信 洋一郎
- P2-86 メタ位選択的な C-H ボリル化反応における配位子の改良と速度論 (九大先導研・東大院薬・ERATO-JST) ○盧 旭・吉越 裕介・井田 悠・西 光海・金井 求・國信 洋一郎
- P2-87 フォトレドックス触媒によるアミジルラジカル種の発生と芳香環直接アミド化反応 (東工大化生研) ○大地 里佳・宮澤 和己・小池 隆司・穂田 宗隆
- P2-88 二重 CH 活性化によるカリックス[8]アレーン Ir 二核錯体の合成 (中央大院理工) ○鳥海 拓矢・桑原 拓也・小玉 晋太郎・石井 洋一
- P2-89 イリジウム触媒によるクロメン誘導体の不斉ヒドロアリール化反応 (阪市大院理) ○坂本 佳那・西村 貴洋

ポスター発表 (12:15~13:55)

奇数番号 12:15~13:05, 偶数番号 13:05~13:55

ポスター会場 寒梅館クローバーホール

口頭発表会場 寒梅館ハーディーホール

座長 三浦 智也 (14:05~15:05)

- O2-05 パラジウム触媒による分子内炭素-水素結合アリール化反応におけるカルボン酸配位子の立体効 (京大院工) ○丹治 優・藤原 哲晶・辻 康之
- O2-06 白金錯体によるシクロパラフェニレンの炭素-炭

素結合活性化反応 (京大化研) ○茅原 栄一・林 俊輝・山子 茂

- O2-07 双性イオン型白金(II)錯体を用いた触媒的クロスカップリング反応の開発と機構研究 (京大院工) ○岡本 和紘・渡辺 飛路・船坂 怜司・笹倉 康平・末崎 雅大・大江 浩一

座長 大橋 理人 (15:10~16:30)

- O2-08 合金ナノ粒子表面で隣接した Pd-Au の協奏触媒作用によるアルキンの[2+2+2]付加環化反応 (首都大院都市環境) ○三浦 大樹・田中 友海・中原 花梨・宍戸 哲也
- O2-09 PCP 配位子を有するモリブデン錯体を用いた触媒的アンモニア合成反応の開発 (東大院工) ○永澤 彩・荒芝 和也・中島 一成・西林 仁昭
- O2-10 Cp*補助配位子を持つ金属-硫黄クラスターによる酵素模倣型の窒素活性化反応 (名大院理・ハワイ大化学・大同大教養・兵庫県大生命) ○大木 靖弘・内田 圭亮・唯 美津木・Roger E. Cramer・酒井 陽一・小倉 尚志・太田 雄大
- O2-11 ルテニウム触媒を用いた 2-ナフトール類の不斉酸化的クロスカップリング (九大基幹・九大院理・九大 I2CNER) ○林 裕樹・上野 貴正・内田 竜也

座長 大木 靖弘 (16:35~17:35)

- O2-12 共役ジェンと非対称内部アルキンの直接カップリングによる共役ポリエンの合成とその位置選択性制御 (東農工大院工) ○清田 小織・齋藤 諒・印 善映・小峰 伸之・平野 雅文
- O2-13 銅 6 核ヒドリド錯体を触媒とするギ酸の水素と二酸化炭素への分解反応 (奈良女大理) ○中島 隆行・上領 美彩・岸本 雅世・中前 佳那子・浦 康之・棚瀬 知明
- O2-14 銅-カルベン種を経由する銅触媒を用いたベンズヒドリルスルホン誘導体のアミノ化反応 (名大 WPI-ITbM) ○南保 正和・田原 康予・イム ジャッキー C.-H.・クラッデン キャサリン M.

座長 中島 隆行 (17:40~18:40)

- O2-15 窒素上無保護ケチミンへの触媒的求核付加を活用した四置換炭素構築反応の開発 (九大院薬) ○森本 浩之・森崎 一宏・澤 真尚・宮崎 翔太郎・米寄 凌平・大嶋 孝志
- O2-16 化合物ライブラリーの構築を指向したペルフルオロアルキル化合物の合成法の開発 (理研) ○河村 伸太郎・道姓 健人・ヴァルヴェルデ エレナ・丑田 公規・袖岡 幹子
- O2-17 銅(I)触媒による不斉ホウ素化反応における量子化学計算を駆使した高性能不斉ビスホスフィン配位子の合理的デザイン (北大院工) ○岩本 紘明・小澤 友・今本 恒雄・伊藤 肇

第3日目 [9月21日(金)]

口頭発表会場 寒梅館ハーディーホール

座長 中尾 佳亮 (9:00~10:20)

- O3-01 再利用可能な有機ホウ素化合物ボラセンを用いた選択的有機基転移反応 (理研 BDR) ○隅田 有人・隅田 ともえ・細谷 孝充
- O3-02 チオホルメートを用いた有機亜鉛試薬のホルミル化反応 (中央大理工) ○原口 亮介・棚澤 翔吾・日下部 瑛規・徳永 直也・水谷 央・福澤 信一
- O3-03 両親媒性ポリマー担持プラチナナノ触媒によるア

ルデヒドの化学選択的水中フロー水素化反応 (分子研・JST-ACCEL) ○大迫 隆男・鳥居 薫・平田 修一・魚住 泰広

P3-04 パラジウム-ボラン協同効果を鍵とするアニオン性活性種の創製とカップリング反応の開発 (阪府大院理) ○亀尾 肇・山本 潤・浅田 彩花・松坂 裕之

P3ポスター・ショートトーク会場

寒梅館ハーディーホール

座長 寺尾 潤 (10:23~12:05)

P3-01 イリジウム触媒を用いたアセトアニリドの直接不斉アルキル化 (高知高専・北大院工) ○白井 智彦・岡本 隼一・高橋 柊斗・山本 靖典

P3-02 イリジウム触媒を用いたアミド基選択的な還元求核付加反応の開発 (慶應大理工) ○高橋 芳人・吉井 梨紗・中島 実奈美・寄立 麻琴・佐藤 隆章・千田 憲孝

P3-03 イリジウム触媒を用いた芳香族アミンとジオールの直接的環化反応 (山形大院理工化学バイオ) ○皆川 真規・渡辺 光一・豊田 覚・魚住 泰広

P3-04 イリジウム触媒を用いるサリチルアルデヒド類と内部アルキンの脱水素カップリング反応 (阪市大院理・阪大院工・東工大物質理工) ○山根 慎太郎・樋上 友亮・白杵 克之助・板崎 真澄・中沢 浩・林 慶浩・川内 進・三浦 雅博・佐藤 哲也

P3-05 水中でのパラホルムアルデヒドからの高選択・高効率なメタノールおよび水素発生 (産総研創エネ) ○王 林・Ertem Mehmed Z.・兼賀 量一・村田 和久・Muckerman James T.・藤田 恵津子・姫田 雄一郎

P3-06 単核 Ni(I)/NHC 錯体を介したアリールアミノ化反応の機構研究 (福岡大理) ○稲富 貴裕・古賀 裕二・松原 公紀

P3-07 NHC 配位子を有する単核ニッケル 1 価ハロゲン化錯体の構造及び反応性 (福岡大理) ○藤井 崇博・稲富 貴裕・古賀 裕二・松原 公紀

P3-08 ニッケル触媒を用いるアルキンのカルボ臭素化 (京大院工) ○高橋 俊文・倉橋 拓也・松原 誠二郎

P3-09 アンモニウム C-N 結合切断型分子変換法の開発 (東大院薬) ○王 超・楊 沢コン・内山 真伸

P3-10 ポリスチレン架橋ビスホスフィン配位子を用いた有機リチウム化合物のニッケル触媒クロスカップリング (北大院理) ○山崎 勇輝・有馬 望・岩井 智弘・澤村 正也

P3-11 ニッケル触媒を用いたベンズアミドとエポキシドの立体特異的 C-H カップリング (阪大院工) ○シュウ シボ・高松 一貴・平野 康次・三浦 雅博

P3-12 ニッケルおよび光電子移動触媒によるハロゲン化ビニルと 4-アルキル-1,4-ジヒドロピリジンのクロスカップリング反応の開発 (東大院工) ○グォ シーフェン・中島 一成・西林 仁昭

P3-13 貴金属フリーのハイブリッド触媒系による水素放出反応の開発 (東大院薬) 布施 拓・○三ツ沼 治信・小島 正寛・金井 求

P3-14 ニッケルピンサー錯体を用いたアリルエーテルと Grignard 反応剤とのクロスカップリング反応 (横国大院工) ○橋本 徹・大谷 充史・船津 啓・山口 佳隆

P3-15 4,5 位に含フッ素電子求引性基を有する N-ヘテロ環状カルベン-ニッケル(0) 錯体の合成と性質 (阪大院工) ○安藤 康太・大橋 理人・生越 専介

P3-16 環状被覆により速度論的に安定化された金属ビスジチオベンゾエート錯体の酸化還元挙動 (東大院理・京大院工・東大院総合文化) ○原田 涼佑・細見 拓郎

・正井 宏・寺尾 潤

P3-17 ニッケル触媒を用いる 2-アリールオキシ-1,3-ジエンの簡便な合成法 (京大院工) ○堀 雄策・奥村 慎太郎・石田 直樹・村上 正浩

P3-18 ニッケル触媒による芳香族カルボン酸フッ化物の脱カルボニル型ボリル化反応 (岡山大基礎研) ○王 振華・王 秀・西原 康師

P3-19 Ni(0)/NHC 錯体を用いたトリフルオロメチルアレン類の sp^3 炭素-フッ素結合活性化反応 (阪大院工) ○井宮 弘人・大橋 理人・生越 専介

P3-20 ニッケルピリジノファン錯体を用いたアルカンの選択的水酸化反応 (名大院工) ○西村 翼・安藤 祐樹・忍久保 洋・三宅 由寛

P3-21 不飽和結合種へのボリルニッケレーションを鍵とする分子変換反応 (奈良高専物化工) 亀井 稔之・○石橋 弥泰・西野 創士・嶋田 豊司

P3-22 ノルボルネンとアミノ(ボリル)シランのニッケル触媒反応によるシラシクロペンタンの合成: 立体選択的アルケン-アルケン-シリレン[2+2+1]環化反応 (京大院工) ○大村 智通・佐々木 郁雄・杉野目 道紀

P3-23 ニッケル/コバルト触媒系による脂肪族トシラートをを用いた sp^3 炭素- sp^3 炭素クロスカップリング反応 (広島大院工) ○道行 拓哉・尾坂 格・米山 公啓

P3-24 N-ホスフィノメチル置換 NHC 配位子を有するニッケル触媒を用いたエチレンと二酸化炭素からのアクリル酸塩の効率的合成 (東大院理) ○高橋 講平・張 錦良・岩井 朝希・岩澤 伸治

P3-25 芳香族エステルの触媒的脱カルボニル型炭素-炭素結合形成反応の開発 (早大院先進理工) ○大北 俊将・武藤 慶・山口 潤一郎

P3-26 C-O / C-N 結合切断を経由する共重合反応の開発 (東大院薬) ○楊 沢コン・徐 寧馨・村中 厚哉・王 超・内山 真伸

P3-27 ニッケル触媒を用いた脱亜硫酸を伴うジアリールスルホンのビアリールへの変換 (京大院理) ○高橋 郁也・野木 馨介・依光 英樹

P3-28 内部アルキンを有するプロパルギルアルコール誘導体のニッケル触媒不斉プロパルギル位アミノ化反応 (日大文理) ○辻 裕章・渡邊 光一・宮崎 祐輔・大久保 正峻・周 彪・川面 基

P3-29 1,3-ジエンに対する Pd-Pd 二核付加・脱離の立体制御 (東工大物質理工) ○佐々木 航汰・工藤 瑛士・山本 浩二・村橋 哲郎

P3-30 パラジウム触媒によるジスルフィドおよびイソシアニドを用いた内部アルキンの高選択的シアノ化反応の開発 (阪府大院工) ○倉田 大地・東前 信也・川口 真一・小玉 晋太郎・園田 素啓・野元 昭宏・小川 昭弥

P3-31 キラルゲスト応答性らせん高分子配位子を用いた不斉パラジウム触媒反応 (京大院工) ○山本 武司・村上 遼・小松 聡子・杉野目 道紀

P3-32 高選択的直接的アリール化重合によるベンゾジチオフェン含有 DA ポリマーの合成 (京大化研・広島大院工) ○鳥居 直弘・脇岡 正幸・斎藤 慎彦・尾坂 格・小澤 文幸

P3-33 NHC/パラジウム触媒による芳香族ニトロ化合物のクロスカップリング反応 (京大院工) ○柏原 美勇斗・仙波 一彦・中尾 佳亮

P3-34 光とパラジウム触媒によるオルトメチルベンゾフェノンのベンジル位炭素-水素結合アシル化反応 (京大院工) ○増田 侑亮・石田 直樹・村上 正浩

P3-35 2-アダマンチル基を有する軸不斉アミノホスフィン配位子を用いたパラジウム触媒によるインドール類

- の不斉アリル位アルキル化 (千葉大院工) ○山口 大輝・三野 孝・海老澤 利文・吉田 泰志・坂本 昌巳
- P3-36 パラジウム触媒を用いたアリールスルホニウムの溝呂木・ヘック反応 (京大院理) ○宇野 大介・南 裕子・大塚 慎也・野木 馨介・依光 英樹
- P3-37 パラジウム-リチウムが共存するジヒドロペンタセンに関する研究 (北大触媒研・愛教大化) ○宋 志毅・王 延卿・中島 清彦・高橋 保
- P3-38 パラジウム-炭素間結合へのイソシアニドとアレンの分子内交互挿入反応に基づくリビング環化重合反応 (阪大院理) ○神林 直哉・片岡 裕貴・岡村 高明・鬼塚 清孝
- P3-39 パラジウム触媒によるヒドロシランを用いた酸フッ化物の選択的還元反応 (東理大理工) ○桜井 優香・服部 寛之・荻原 陽平・坂井 教郎
- P3-40 不斉ビオキサゾリンパラジウム触媒を用いたチェーンウォーキングを経る 1,n-ジエン類の環化異性化反応 (慶應大理工・九大I2CNER) ○重金 政之・濱崎 太郎・内田 竜也・垣内 史敏・河内 卓彌
- P3-41 パラジウム触媒による脂肪族アルケンの末端アセタールへの酸素を用いた逆マルコフニコフ酸化反応 (奈良女大理) ○小森 咲・山口 淑子・片岡 靖隆・浦康之
- P3-42 パラジウムと第 4 族メタロセンの協働触媒系を使ったアルキンとアリールハライドの還元的クロスカップリング反応 (東理大理工) ○森下 裕充・高橋 慶多・荻原 陽平・坂井 教郎
- P3-43 Pd 触媒を用いたインドール骨格を有する化合物に対する新規 CO₂ 固定化反応の開発 (北大院薬) ○石井 聖・樋口 裕紀・美多 剛・佐藤 美洋
- P3-44 Pd 触媒を用いたアリル位イソシアノ化反応の開発: シアニドの N 末端選択的求核置換反応 (北大院総化・北大院工・フロンティア化学セ) ○谷 隆太郎・百合野 大雅・大熊 毅
- P3-45 Pd イソシアニド錯体と有機ケイ素化合物との反応による Pd₄ 核および 6 核クラスター合成 (東大院工) ○島本 賢登・砂田 祐輔
- P3-46 エナンチオ選択的パラジウム 2 価-4 価触媒反応を基盤とする二環式ピロリジン誘導体のワンポット合成 (阪大産研) ○竹中 和浩・チャキ ビジャン M・シュリンペン・バイ ジャンフェイ・滝澤 忍・笹井 宏明
- P3-47 Pd-SPRIX 触媒を用いる aza-Wacker 型反応の開発 (阪大産研) ○セン アブヒジット・竹中 和浩・笹井 宏明
- P3-48 パラジウム触媒を用いる含フッ素ヘミアセタールへのアリールボロン酸類の求核付加反応 (電機大院工) ○柳橋 拓巳・菅谷 麻理子・山本 哲也
- P3-49 パラジウム触媒によるシリルボランを用いたボリル置換アリルベンゾエートの位置選択的シリル化反応 (富山大院理工) ○村上 美希・坂本 樹里・堀野 良和・阿部 仁
- P3-50 パラジウム触媒作用を活用した 3-ヒドロキシ-4-ペンテン酸を共役ジエン等価体として用いるアルデヒドとの新形式炭素-炭素結合形成反応 (長崎大院工) ○二ノ方 亮・神路祇 里歩・仲尾 純弥・ラ エイ・福田 勉・小野寺 玄・木村 正成
- P3-51 環状ヘキサシランをシリレン源とした Pd 触媒による置換 1,4-ジシラ-2,5-シクロヘキサジエンの合成 (九大先導研) ○田原 淳士・投野 駿亮・灰毛 遼平・砂田 祐輔・永島 英夫
- P3-52 パラジウム/メチレン架橋 BPMP 錯体: 合成とエチレン/極性モノマー配位共重合への応用 (東大院工・プリンストン大・日本ポリケム・昭和電工) ○安田 妃那・満重 佑輔・キャロウ ブラッド P・伊藤 慎庫・小林 稔・田谷野 孝夫・渡邊 由美子・奥野 好成・林 慎也・黒田 潤一・奥村 吉邦・野崎 京子
- P3-53 パラジウム/カルボン酸触媒による芳香族化合物のアルキンによるアルケニル化およびアリル化反応 (中央大院理工・中央大研究開発機構) ○古屋 勇希・南 安規・檜山 爲次郎
- P3-54 オキシアシルケトンの α 位 C-O 結合切断による脱炭酸型アルケニル化反応 (北大院薬) ○藪田 明優・土井 良平・佐藤 美洋
- P3-55 パラジウム触媒による電子不足ヘテロ環スズ化合物と塩化ベンゾイル類との stille カップリングにおけるシラン類の効果 (東邦大院理) ○宇野 惣太・東 翔子・佐々木 要・齋藤 良太
- P3-56 アルデヒドを α -アルコキシアルキルアニオン等価体として用いる協働型パラジウム/銅触媒 Csp³-Csp² クロスカップリング (金沢大院医薬保) ○竹田 光孝・藪下 絢矢・安田 茂雄・大宮 寛久
- P3-57 パラジウム触媒を用いた 7 員環シラサイクルの合成: 1, 7-エニンヒドロキシ環化を用いたベンゾシレピンの合成 (阪大院薬) ○吉岡 祥平・高本 康平・村井 健一・藤岡 弘道・有澤 光弘
- P3-58 パラジウム触媒を用いたビニルケイ素の異性化およびケイ素上の置換基の転位を伴うアリル化反応 (富山大院理工) ○堀野 良和・杉田 哲・中斉 宏佑・阿部 仁
- P3-59 パラジウム触媒を用いるイミダゾ[1,5-a]ピジジンの逐次分子内直接 C-H アリル化-アルケニル化による高蛍光発光性化合物の開発 (岐阜大工) ○花形 祥弥・芝原 文利・村井 利昭
- P3-60 トリフルオロメチル基を有する非対称 1,3-二置換アリルカーボネートのパラジウム触媒による位置選択的アリル位エーテル化反応 (日大文理) ○石橋 勇輝・花川 太駿・辻 裕章・川面 基
- P3-61 Pd/Cu 共触媒による 2-アリールアジリジンの位置選択的開環を伴うシリルボランとの C-Si 結合形成クロスカップリング (阪大院工) ○渋谷 薫・武田 洋平・南方 聖司
- P3-62 光学活性ビスイミダゾリン-パラジウム触媒を用いた α, α -ジチオアセトニトリルのニトロオレフィンへの高立体選択的な不斉共役付加反応の開発 (名工大院工) ○徳永 あかり・齊藤 光・近藤 健・中村 修一
- P3-63 エニン類のパラジウム触媒分子内ヒドロアリル化反応による 2,3-ビスメチレンジヒドロベンゾフランの合成 (中央大研究開発機構) ○南 安規・酒井 恵・古屋 勇希・檜山 爲次郎
- P3-65 協働型カルベン/パラジウム触媒系によるアルデヒドアシルアニオンのベンジル化およびアリル化 (金沢大院医薬保) ○石井 卓也・竹本 俊佑・春木 大輝・安田 茂雄・大宮 寛久
- P3-66 パラジウム触媒によるオレフィン二重結合の選択的な移動反応 (岡山大院自然) ○西村 謙吾・村井 征史・高井 和彦
- P3-67 パラジウムによるアルケニルホスフィンへの窒素求核剤の逆マルコフニコフ付加反応 (奈良女大理) ○宮 架蓮・佐藤 瑠吏子・片岡 靖隆・浦康之
- P3-68 チオフェン及びセレノフェンのパラジウム複核種への架橋配位挙動 (東工大物質理工) ○澤田 純也・山本 浩二・村橋 哲郎
- P3-69 2,3-ビス(ジメチルシリル)フランとアルキンの白金錯体触媒反応 (倉敷芸科大) ○高瀬 咲生乃・仲 章伸
- P3-70 シクロペンタジエノン 9 族 10 族金属錯体による金

属-配位子協働的結合開裂・形成反応(東大院工) 東 拓也・谷口 諒・○楠本 周平・野崎 京子

P3-71 銅触媒を用いたイソオキサゾリジンによる求電子のエーテル化反応の開発(慶應大理工) ○片原 聖矢・高橋 典雅・佐藤 隆章・千田 憲孝

P3-72 酸化的条件下における銅触媒によるチオールとアルケンを用いたアセトキシスルフィドの合成(福島医大化学) ○谷口 暢一

P3-73 ジシランを用いた銅触媒によるベンゾフラン類の開環シリル化反応(京大院理) ○齊藤 颯・野木 馨介・依光 英樹

P3-74 安定なイナミン等価体を用いる銅触媒クリック反応(岡山理大工) ○奥田 靖浩・瀬尾 朋世・重實 悠希・竹本 真愛・折田 明浩

P3-75 銅(I)触媒を用いた脂肪族モノフルオロポリアルケンの立体選択的合成(北大院工) ○瀬尾 珠恵・小島 遼人・久保田 浩司・伊藤 肇

P3-76 銅が触媒するアリルアルコール類とマロノニトリル類とのカスケード反応による多官能性アミド類の合成(同志社大院生命) ○中村 祐士・中嶋 康博・大江 洋平・太田 哲男

P3-77 アリール(トリアルキル)シランと有機ハロゲン化合物によるアリール-アリールおよびアリール-アルキルクロスカップリング(中央大院理工・中央大研究開発機構) ○小宮山 剛司・南 安規・檜山 爲次郎

P3-78 銅触媒によるカスケード型[1,3]-アルコキシ転位-マイケル付加反応(東北大院理) ○田代 大樹・石田 恭裕・中村 達・寺田 眞浩

P3-79 鉄/銅共触媒を用いたエーテル化反応によるアリールベンゾ[b]チエニルエーテルの合成(岡山大院自然) 浅田 拓哉・○光藤 耕一・菅 誠治

P3-80 銅触媒を用いる脱水素型環化によるチエノフラン誘導体の合成(岡山大院自然) ○小橋 祥晃・光藤 耕一・菅 誠治

P3-81 銅触媒とチオスルホナートを用いるアルキニルスルフィド類の無臭合成法の開発(東医歯大生材研) ○金本 和也・吉田 優・細谷 孝亮

P3-82 多置換 γ -シリルアリルホウ素を用いた銅(I)触媒による新規立体収束的アリル化反応の開発(北大院工) ○林 優太・岩本 紘明・小澤 友・伊藤 肇

P3-83 銅触媒によるカスケード型[1,3]アルコキシ転位-Diels-Alder 反応(東北大院理) ○増川 和樹・石田 恭裕・中村 達・寺田 眞浩

P3-84 酸化銀触媒による第1級、および、第2級ベンジルアルコール誘導体のイソシアノ化反応(北大院工フロンティア研究セ・北大) ○百合野 大雅・丹下 裕司・大熊 毅

P3-85 α -アミノ酸をテンプレートとした新規スルホニル化剤を用いるラジカル環化反応の開発(早大先進理工) ○カニヴァ キャロ ステイヴイン・浜田 大輔・牧野 奏平・高野 秀明・柴田 高範

P3-86 アルキニル銀クラスターを触媒としたアジド-アルキン付加環化反応(広島大院理) ○三上 海勇・西村 文武・ヒュイ シェン・久保 和幸・久米 晶子・水田 勉

P3-87 金(I)触媒による分子内環化反応を用いた縮環イソキサゾールの合成法開発(東工大化生研・東工大生命理工) ○盛田 大輝・福原 信太郎・布施 新一郎・中村 浩之

P3-88 非担持金ナノクラスター触媒によるヒドロシリル化反応(静岡大理・ジュネーヴ大) ○仁科 直子・濱村 昌・ブルギ トーマス

ポスター発表 (12:15~13:55)

奇数番号 12:15~13:05, 偶数番号 13:05~13:55

ポスター会場 寒梅館クローバーホール

口頭発表会場 寒梅館ハーディーホール

座長 亀尾 肇 (14:05~15:25)

O3-05 クロロラシクロペンタジエンとルイス塩基との反応-ルイス塩基の配位と環拡大反応- (群馬大院理工) ○村岡 貴子・古川 日向・高野 智史・藤原 健太・工藤 貴子・上野 圭司

O3-06 鉄(0)ナノ粒子触媒を用いたリガンドフリー炭素-炭素/炭素-窒素結合連続反応の開発(阪大院薬) ○秋山 敏毅・本間 徹生・為則 雄祐・上田 耀平・村井 健一・劔 隼人・真島 和志・藤岡 弘道・佐藤 美洋・有澤 光弘

O3-07 遷移金属ジアザポルフィリン錯体触媒による sp^3 C-H 結合の直接的酸化反応(名大院工・京大院工) 西村 翼・荘司 長三・渡辺 芳人・忍久保 洋○三宅 由寛

O3-08 Ni(0)触媒存在下、TFE、エチレン、アルキン、アルデヒドの高選択的交差四量化反応(阪大院工) ○河島 拓矢・大橋 理人・生越 専介

座長 三宅 由寛 (15:30~16:50)

O3-09 ニッケル触媒存在下、ジイソプロピルアミノボランを用いたアニソール誘導体の還元炭素-酸素結合切断反応(阪大院工) ○五十嵐 拓哉・灰藤 哲・茶谷 直人・鳶 守

O3-10 ニッケル触媒と有機ケイ素化合物によるアセトニトリルをシアノ源に用いた芳香族臭化物、芳香族トリフラートのシアノ化反応(阪大院基礎工) ○上田 耀平・辻本 長嵩・劔 隼人・真島 和志

O3-11 ニッケル/アルミニウム協働触媒によるアニリドおよびヘテロ芳香族アミドのサイト選択的アルキル化反応(京大院工) ○奥村 省吾・小峰 卓也・茂木 栄里香・江原 知宏・仙波 一彦・中尾 佳亮

O3-12 クロロシラン類の酸化的付加を鍵とする触媒的分子変換(産総研触媒化学融合セ) ○永縄 友規・別部 輝生・松本 和弘・郭 海卿・佐藤 一彦・中島 裕美子

参加登録費 (予稿集代を含む)

予約 (8月23日(木)まで) :

有機金属部会会員 6,000 円

共催・協賛団体会員 10,000円

会員外 13,000円

学生 4,000 円

当日 (8月24日(金)以降) : 各1,000円増

懇親会

9月20日(木) 19時~20時30分

於: ホテル京都ガーデンパレス

(京都市上京区烏丸通下長者町上ル龍前町605)

会費: 6,000 円

参加登録予約申込方法

予約参加登録は、有機金属化学討論会のホームページ (<http://www.kinka.or.jp/om/details.html>) より行い、登録後、電子メールで返送される「予約ナンバー」を通信欄に記入し、郵便振替(口座番号 00910-2-94367 有機金属化学討論会)にてご送金ください。送金手数料はご負担ください。

予約参加登録締切日以降は当日会場にてお申込みください。

※キャンセルは予約申込締切日前日までにご連絡ください。

問合せ先 〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4
一般社団法人近畿化学協会
有機金属化学討論会係
電話 (06)6441-5531 FAX (06)6443-6685
e-mail om@kinka.or.jp